

# 県指定がございました！

4月3日の新年度辞令交付式も終わり、新しいスタートで大忙しの明和町でございますが、この度群馬県下の新たな工業団地選定区域に、明和町の東北自動車道（高速）の両脇が新たに工業団地候補地域として選定されました。

この地域は、平成8年に工業団地として立ち上げた計画を白紙に戻した経緯がありました。私が平成27年4月に町長に就任以来、再三にわたり県と協議を重ねてまいりました。県は一度蹴ったことを盾に「町長よ！今度は大丈夫なのか？」と念を何度も押し、明和町の決意を試されました。

当町は、市街化区域である工業専用地域が西部地域ばかりにあり、東部地域にもつくらなければ、東部地域の活性化や人口増はあり得ません。「町のマスタープランで産業拠点として位置づけて来たこの地域を、東北道（高速）インターに最も近いこの地域を、どうしても工業団地化したい」というのが私の夢でございます。

今回の県指定で、ようやくスタートラインに立てました。今後は、地権者の皆様のアンケート調査や農林調整、あるいは環境アセスメント調査など、数々のハードルが待ち受けております。しかし、町民の皆様や既に展開している企業の皆様のご理解とご協

力があれば、必ずや実現できるものと確信をしております。

この地域が、人口増の要素が増えれば公共施設である学校の問題も統合でなく、現在の場所での建て替えと言う選択肢になってまいります。

前にも申し上げましたが、西小学校南校舎は昭和38年建設です。今年で54年目ですが、鉄筋コンクリートの耐用年数は概ね60年です。その次は東小学校南校舎ですが西小学校よりも3年遅いだけです。東部地域の工業団地化の実現により、町の施策も大きく影響を受けます。

皆様のお力で東部地域が、そして明和町が大きく羽ばたける機会を与えていただきますようお願い申し上げます。

平成29年4月18日

明和町長 富塚もとすけ